

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 黄色肉芽腫性胆嚢炎に関する研究

研究期間: 倫理委員会承認日～2022年9月30日

1. 研究の対象

2012年1月から2022年2月までの間に当院で胆嚢摘出術を受けた方

2. 研究目的・方法

黄色肉芽腫性胆嚢炎と呼ばれる病気は胆嚢炎の一種ですが、検査結果から胆嚢癌との鑑別が大変難しいとされる病気で、しばしば術前から治療、診断に関して難渋することが多々あります。今回は胆嚢摘出術を受けられた患者さんの術前のデータを比較し、診断に有用な情報を検討し、適格な治療を選択できる一助になるよう取り纏めたいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

試料: なし

情報: 性別 年齢 主訴 術前採血データ、画像データ、手術記録

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 消化器外科 松本 旭生(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

2021年12月27日 作成